



JA柏崎 営農指導課

～農業者同士のネットワーク構築に向けて～

★TAC訪問生産者のご紹介★

TACの担い手農家に乾杯



◎西山支店地域 内方集落 (有)ファーマング・スタッフ 代表取締役 やすの安野 ひろあき広明 様

栽培品目 (平成31年予定)

水稲 41.3ha 葉月みのり、加工用もち、こしいぶき、コシヒカリ、新之助
園芸 6.8ha 枝豆

土地改良事業で農地の整備も終了し、今後は農業生産に力を入れていきます。

高品質な農産物の生産と最大限のコスト低減を両立し「儲かる農業」を今後も研究していきます。柏崎地域の農業発展の為に努力をします！！



代表の
安野広明さん(右一番目)
と従業員の皆さま

葉月みのり担当のTACの飯田です。
新潟県一番早い田植え、稲刈り、新米販売で
JA柏崎ブランドを確立して農家所得向上の為、営農指導
がんばります！！



～葉月みのり～

平成31年産、いよいよ本格生産が開始します。

今現在、生産者54名、73haの作付けを予定しています。

葉月みのりの生産者の仲間が拡大中です！！

★補助事業情報★

詳しくはTACまでお問い合わせください。

JAグループ新潟

にいがた農業応援ファンド 平成28年度～30年度実施してきました。

次期3か年 (2019年～2021年) 内容を変更し継続することになりました。

のでご活用下さい。

- ①園芸生産拡大支援事業
- ②新規・親元就農応援事業
- ③商談会等販路拡大の活動支援

チャレンジ!!
園芸振興

メニュー	対象者	事業内容	助成内容	募集期間
①	園芸作物 販売生産者	園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対し費用の一部を助成する。 (農業機械・施設等)	<u>対象費用の30%以内</u> (<u>上限30万円</u>)	2019年 4月1日～ 5月15日まで
②	ア.新たに就農する 農業者 ^{※注1} イ.親元へ就農する 子(孫を含む)又 はその配偶者 ^{※注2}	ア.認定新規就農者に対し営農費用の一部を助成する。 イ.親元で新規就農する場合の親元へその営農費用を助成する。	<u>1事業者あたり上限20万円</u> ・新たに就農する農業者 ・親元農家の子(孫含む)またはその配偶者であること。3親等以内	2019年 10月1日～ 10月31日まで
③	農畜産物生産者、部 会等	商談会等を通じて県産農畜産物の販路拡大に取り組む担い手等に対してその費用を一部助成します。	<u>国内最大10万円</u> <u>海外最大50万円</u> 平成31年2月1日～12月30日までの商談会が対象	2019年 2月1日～ 12月30日まで

※注1 2016年4月1日以降に就農し50歳未満の方(柏崎市に青年等就農計画を認定されていること)

※注2 2019年1月1日以降に親元就農した50歳未満の方

(にいがた応援ファンド活用のご紹介)

(事業内容事例) えだまめの収穫機の導入

園芸生産で生産量や所得拡大に向けて導入したい設備や資材がありましたらご相談下さい。

○ (事例) 事業目的・必要性

雇用の確保の為、園芸生産を積極的に行っています。えだまめの利益率が高い為、重点作物に位置付け生産をしています。えだまめの収穫作業は手作業で行っている為、規模拡大はこれ以上厳しい状況です。今回導入予定のえだまめ収穫機を導入し、労力軽減と面積拡大で所得向上を図りたい。

○導入設備

枝豆収穫機の導入で規模拡大が実現しました。

★今年度もTAC農業所得20%アップ2020活動を実践します。★

平成29年で米の直接支払交付金の交付が終了したことから、経営の中心である水稲で安定した品質、収量を上げることがする一番の課題になります。

そのためには・・・年度当初、課題をもって生産に入りませんか？

お気軽にTACまでご相談下さい。

No.	支援内容	TAC支援内容	TAC推奨行動
①	水稲安定経営支援	課題発見、課題解決案提起、課題解決実行支援	水稲生育調査によるデータ蓄積と年4回のTACを交えた検討会

◎H30水稲安定経営支援 風景

～生育調査の実施で減収等のリスクを回避～



水稲生育調査による農業所得アップの取り組みが拡大しています。

稲の変化を観察し、適切な対処を行い安定経営を図ります。

生育途中でも調査は可能です。

お気軽にご相談下さい。

生育調査拡大中！！

4月～5月、TAC 重点行動

☆ 目標収量を設定し、達成に向け準備とその行動を実施しましょう ☆

道のり その①

収量の構成を考えましょう。(収量構成要素)

収量 (kg/10a) =

穂数 (本/m²) × 一穂もみ数 (粒) × 登熟歩合 (%) × 千粒重 (g/1,000粒)

わかりやすく一言で表現しますと“適正な茎の数でついた粒がよく実れば標準的な収量はとれる”ということです。

こしいぶき10俵どりの
適正穂数を目指す。

目標収量 10俵 (600kg) =

440本/m² × 70粒 × 90% × 22g/1,000粒

収穫時に一株、440本/m²の穂数を確保する事が目標となります。

目標穂数 60株植えて一株 24本程度となります。

道のり その②

目標収量達成に向けての実行内容

最重要：田植え後1ヶ月で目標茎数を確保して中干しに入る。

(1) 植付株数の確認、適正元肥量の確認と確実な施用

○植付株数の確認

- ・品種ごとに株数に変更になる場合、田植え機のセットの確実な変更
- ・1株に3~4本植えとなるように田植え機の調整を行う。
※苗1箱あたりの播種量で変化しますので注意が必要です。

○適正元肥量の確認と確実な施用

- ・品種ごと、圃場ごとに元肥量を決定し、その量が入っているか記録をつけましょう。

(2) 田植え後の~中干しまでの水管理

- 田植え後、0~5日間 **やや深水(5cm程度)** 植傷み防止、保温効果
 - 田植え後、3~5日間 // 一発除草剤散布(ジャンボ、豆粒)
 - 一発除草剤散布後、7日間 **土壤に薬剤を吸着させる期間、入排水はしない。**
 - 除草剤、薬剤土壤吸着後 **浅水管理に切り替える** 分げつを促進させるため
- ※田植え後、遅れての一発除草剤散布は浅水管理に以降できないので田植え後5日以内の散布を推奨します。

初期成育確保情報

~田植え後1ヶ月の目標茎数確保に向けて~
全品種、べんとう肥の施用をお願いします。

育苗期間後半は肥料が切れて苗が老化傾向となるため
田植前に追肥をして早期活着で分げつ促進を図ります。

(商品名)

べんとう肥 5kg 982円(税込)

1箱20g施用、1袋で250箱施用できます！！

1haあたりコスト
肥料代 590円
10a = 15箱使用



品名	べんとう肥
成分	N8-P8-K8-Mg2
対象作物	水稲(育苗用)
商品説明	この肥料は、細粒品で使い易く手軽に散布できます。 ゼオライトを約4割含有していますから健全な根に育ちます。 根元で有効に早く効き、活着促進の効果が期待できます。
施用量	15~20g/箱
使用方法	田植え5日前から当日の間にムラなく施肥し、その後灌水して下さい。